

学生の皆さんへ

新しく入学、あるいは進級される学生の皆さんあるいはご家族の方々は、今回の新型コロナウイルス感染症の件で、ご心配、ご懸念をされておられる方も多いかと思います。

刻々と情勢が変わる中で、茨城県立医療大学の中でも新年度を迎えるにあたり、本年度の授業について当大学に勤務する医師、保健師、公衆衛生の専門家などで慎重に議論を重ねてきました。

新学期の学年暦を遅らせるかどうか、これが最も重要な点ですが、昨今の本学の置かれている環境を勘案し、学年暦を遅らせることに決定しました。

その理由としましては、地域的な問題であり、4月2日の茨城県知事の記者会見において、茨城県南地域、特に常磐線、つくばエクスプレス沿線の9市町村についての大人数の集まる集会や会食、さらには不要不急の外出を自粛するよう要請が出され、当大学のある阿見町もその指定区域に入りました。現在のところ、茨城県については新型コロナウイルス感染者の人数は比較的限定であり、感染経路もほぼ追跡できていますが、東京都では患者の発生が非常に増加しており、新型コロナウイルス感染の流入のリスクを考えて、今回の決断をしました。したがって、新学期は入学式などの大人数でのセレモニーは中止することを決定し、履修届、ガイダンスなどどうしても必要なものについては、少人数単位で執り行い、その後の授業や演習については5月から開始することにしました。

しかしながら、入学してすぐの学生さんにとっては、大学生活・学修・学生交流などについてわからないことが多いかと思うので、大学自体の閉鎖は行わず、少人数での担任との話し合いや自主登校による e-learning なども含めて自主学習の機会を提供していきたいと考えておりますので、それぞれの学科内で指示に従ってください。

今後の状況によっては、スケジュールのさらなる変更もあるかと思いますが、極力教育の質を落とさないようにカリキュラムを組んでいきたいと思っておりますので、臨機応変に対応していただければと思います。

一方、残念ではありますが、課外活動についてはしばらくの期間中止することとし、アルバイトについてもコロナ感染の危険性のある接客業については、原則禁止とさせていただきます。これは、皆さん自身を守るため、そしてまわりにも伝染させないために必要な行動でありますので、ぜひよろしくご理解ください。

若い人の中には、発熱や感染症状がなくても罹患している症例もあるとのことですので、まずは皆さんには3つの密、密集・密着・密閉を避けること、それから体調がおかしいと思ったら、早めに大学に連絡をして指示を仰ぐことを守っていただきたいと思っております。

このような非常事態の中ではありますが、将来、医療を担っていくことを目指している皆さんには、冷静に、適切に対応していただきたいと願っております。医療、そして社会が一体となって、一刻も早くこの新型コロナウイルスを制御して、感染拡大が終息する日を願って、私共といたしましても、当大学における教育・診療について、教職員一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくご理解・ご協力の程、お願い申し上げます。